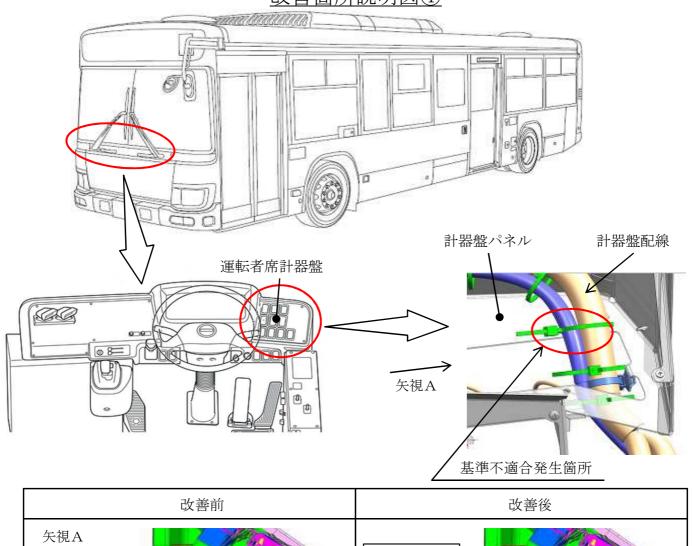
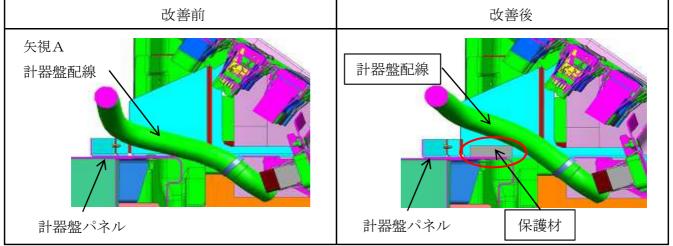
改善箇所説明図④





大型・中型路線バスにおいて、運転者席計器盤配線の配索が不適切なため、配線が計器盤パネルの端部と干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、配線の被覆が損傷して短絡し、最悪の場合、走行中にエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容:

全車両、運転者席計器盤パネルに保護材を追加するとともに、当該部の配線を点検し、損傷している場合は補修する。

識別:運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に、茶色シールを貼付する。

注: は措置する部品を示す。